

# 地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関する ガイドラインの改定等に係る検討会 ワーキンググループ (第3回)

日時:令和2年2月28日(金) 9:30~10:45

場所:総務省 5階選挙部会議室

議事:

1. 日本電子計算株式会社における再発防止策について
2. 「Jip-Base」で発生した障害を踏まえた再発防止策(案)について

## 【議事概要】

1. 日本電子計算株式会社における再発防止策について

日本電子計算株式会社における再発防止策についての説明を聴取

○バックアップについて、データ復元にかかる時間や、バックアップしたものが本当に復元できるのかをSLAなどに記載すべきではないか。

○被害を受けた自治体からは、「介護システムで被害を受けたが、復旧が遅かったため、事業者への支払いが滞り、小規模事業者に大きな影響があった。」、「Jip-Base側の対応が遅く、自治体側から質問しないと十分な説明がもらえなかった。」、「収束目途が立たないため、復旧計画が立てられず、窓口での住民への説明に苦慮した。」という意見があった。

○自治体にとって業務継続は重要なため、何か障害が発生したとしても、最終的には自治体が預けているデータを自治体の元に戻せるようにバックアップの取り方などを検討してもらいたい。

2. 「Jip-Base」で発生した障害を踏まえた再発防止策(案)について

○自治体が活用できる地域情報化アドバイザー等として派遣される者に対して、今回の大規模障害は何がポイントであったかレクチャーし、自治体がベンダーと契約している内容について不十分な点がないか確認してもらうのはどうか。

○地方公共団体への助言については、優先度が分かるように記載すべきではないか。

○調達者である自治体が責任を持つことを強く意識づける必要があるのではないか。